

■平成24年度埋設処分業務の実施状況に対する埋設処分業務・評価委員会総括と措置方針

委員会総括	機構の措置方針
「平成24年度 埋設処分業務に関する計画」に定めた事項については、概ね計画通り進んでいる。	立地基準及び立地手順を策定するとともに地域との共生策に係る検討を引き続き実施し、国の認可を受けた「埋設処分業務の実施に関する計画」に基づき、「平成25年度 埋設処分業務に関する計画」に従って着実な埋設事業の推進に努める。

■平成24年度埋設処分業務の実施状況に対する委員の意見と措置方針

項目	委員の主なご意見	措置方針
1.1 立地基準及び立地手順の策定	コミュニケーションの場を設ける場合には、参加者の役割や責任を明確にしておく必要があると考える。	コミュニケーションの場を設ける場合の参加者の役割や責任、内容や進め方については、地域の制度や慣習等によって異なると考えている。コミュニケーションの場への参加団体、組織構成、協議内容等については地域の特性を踏まえ、地域と十分にご相談し明確化していく。
1.2 地域との共生策に係る検討	地域との共生策については、地域の産業発展には重要なことなので、さらに検討を進めてほしい。	埋設事業における地域共生は原子力機構においても重要であると考えており、将来決定する立地地点の特性を考慮しながら、原子力機構としての制約を踏まえ、地域の産業発展につながるような方策の検討を進めていく。